

1. 暮らし 食 プログラム ①

室内

チラシ探偵団

ねらい

スーパーのチラシの食品に記載されている産地表示を手がかりに、食品が県外や国外などいろいろなところから運ばれてきていることに気づき、食品の輸入から見える食料自給率、地産地消について考える。

問いかけの例

食品の輸入について問いかけを行う。

- どんな基準で食品を買いますか？
- 食品を買うときに、産地表示を見ますか？

手 順	内 容
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に「問いかけ」を行う。 ・安全や環境への配慮について説明する。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシを切り取り、ワークシート①を参考に食材別・産地別に分ける。 ・ワークシート②に産地別のチラシの枚数を書いて、食料自給率を計算する。 ・ワークシート③や、インターネットから入手して、世界地図を準備する。 ・チラシを世界地図に貼り付ける。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート④を用い、振り返りを行う。 ・プログラムを経験して、私たちができることを考え、意見・感想を聞く。

準備するもの (☑で確認)	<input type="checkbox"/> ワークシート①～④ <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 定規 <input type="checkbox"/> はさみ <input type="checkbox"/> のり <input type="checkbox"/> 世界地図 「白地図専門店」から無料ダウンロードできます。 (https://www.freemap.jp/) <input type="checkbox"/> チラシ (1グループ5枚程度)	
------------------	---	---

安全のために・環境配慮

- 安全のために (P14) の、事前の準備、環境ごとの安全管理を必ず確認すること。
- 環境配慮事項 (P15) の、ごみについて、環境ごとの環境配慮を必ず確認すること。

21

ワークシート①

（コピーして使って下さい）

食材別・産地別にチラシを分ける

●チラシを切り抜いて、4種類の食材を、それぞれ3つの産地のグループに分けよう。

<p>【肉 類】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 牛肉 • 豚肉 • 鶏肉 など 	<p>(県内産)</p> <p>豚ロース</p>	<p>【魚介類】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 魚 • 貝 • イカ など 	<p>(県内産)</p> <p>グルクン</p>
<p>(国内産)</p> <p>若鶏</p>	<p>(外国産)</p> <p>牛ヒレ</p>	<p>(国内産)</p> <p>イカ</p>	<p>(外国産)</p> <p>サーモン</p>
<p>【野菜類】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ニンジン • ピーマン • タマネギ など 	<p>(県内産)</p> <p>ニンジン</p>	<p>【果物類】</p> <ul style="list-style-type: none"> • リンゴ • オレンジ • マンゴー など 	<p>(県内産)</p> <p>マンゴー</p>
<p>(国内産)</p> <p>タマネギ</p>	<p>(外国産)</p> <p>ピーマン</p>	<p>(国内産)</p> <p>リンゴ</p>	<p>(外国産)</p> <p>オレンジ</p>

ワークシート②
（コピーして使って下さい）

食料自給率の計算

●切り抜いたチラシの、食材別・産地別の枚数を書こう。

食 材	県 内 産	国 内 産	外 国 産	合 計
肉 類				
魚 介 類				
野 菜 類				
果 物 類				
合 計				

●食材別・産地別の割合を計算しよう。

【 計 算 例（肉類全 10 枚で、そのうち県内産 2 枚） 】

$$\frac{2 \text{ 枚}}{10 \text{ 枚}} \times 100 = 20 (\%) \text{ 肉類の県内産の割合}$$

		県内産	国内産	外国産
肉類の産地別の割合	➡	<input style="width: 50px; height: 25px; border: 1px solid red;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %
魚介類の産地別の割合	➡	<input style="width: 50px; height: 25px; border: 1px solid red;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %
野菜類の産地別の割合	➡	<input style="width: 50px; height: 25px; border: 1px solid red;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %
果物類の産地別の割合	➡	<input style="width: 50px; height: 25px; border: 1px solid red;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 25px;" type="text"/> %

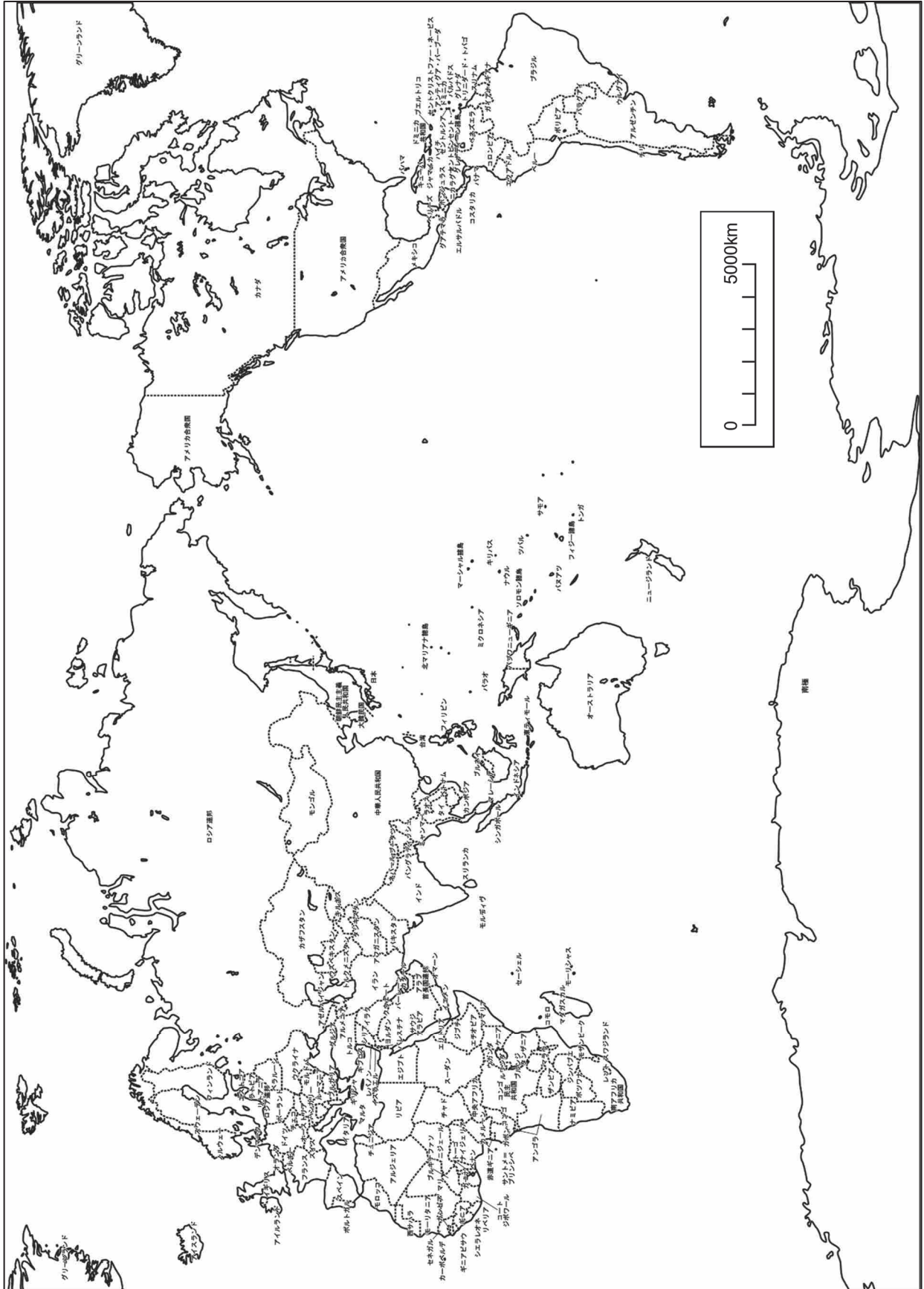
●チラシの枚数から、食料自給率を計算しよう。

$$\text{食料自給率} = \frac{\text{枚（県内産枚数）}}{\text{枚（全チラシ枚数）}} \times 100 = (\%)$$

ワークシート③ （コピーして使って下さい）

世界地図にチラシを貼り付ける

- 拡大コピーして、切り抜いたチラシを産地に貼り付けよう。



ワークシート

ワークシート④

（コピーして使って下さい）

感じたことを書き出してみよう

産地はどこが多いか書いてみよう。

好きな食材や昨日の晩御飯のメニューを思い出して、食材の産地を書いてみよう。

振り返り

沖縄県は輸入食材が多いですが、食材を輸入することの良い点、悪い点は何だと思いますか？

輸入食材が増えると、沖縄にどのような影響（良い、悪い）や変化があると思いますか？

やってみよう

- ワークシート②をグラフにしてみよう。
- 疑問に思ったことについて、本などで調べてみよう。

もっと知りたい

- 都道府県別の食料自給率（農林水産省 HP）

講師用資料①

ワークシート①～③回答例

<ポイント>

- ・新聞を取っていない家庭もあるので、参加者にチラシを準備させる場合には留意する。
- ・チラシを切り抜いて、ワークシート①のように分ける。
- ・ワークシート②に食材別・産地別のチラシの枚数を書いて、食料自給率を計算する。
- ・食料自給率について、参考資料「①食料自給率」を参考に説明する。

【 計 算 例（肉類全 10 枚でその内県内産 2 枚） 】

$$\frac{2 \text{ 枚}}{10 \text{ 枚}} \times 100 = 20 (\%) \text{ 肉類の県内産の割合}$$

- ・ワークシート③にチラシを貼り付ける。いったん、地図の上にチラシをおいて、貼り付ける場所を決めてから、貼るとききれいにできる。
- ・世界地図を作るときは大きめのサイズ（A3 を 4 枚等）にすると、チラシを貼るスペースが確保できる。



ワークシート④回答例

<ポイント>

- ・国内産や外国産が多いことに気づかせ、意見を聞く。

振り返り

沖縄県は輸入食材が多いですが、食材を輸入することの良い点、悪い点は何だと思えますか？

良い点：輸入食材の方が安く買える。いろいろなものが食べられる。

悪い点：不作になった時に沖縄に食材が来ないと困る。輸送にお金やエネルギーがかかる。